

シアトルに有る各県人会及び倶楽部の新年祝賀会は殆んど終了しました。
其の殿は（しんがり）鹿児島倶楽部（旧鹿児島県人会）何故県人会から倶楽部に名前を改めたのかは 30 数年前純粹の鹿児島県出身者を募ると一握りの会員しか残っておらず、昨今を見据えたた苦肉の策で他県の出身者も大歓迎と云う事で倶楽部と命名した経緯が有ります。
今ではシアトルいちえんの殆んどの県人会が倶楽部と改めて居ります。

主な活動は、それぞれの県人会に依るが、母県との交流（国際交流課）などと日本と総領事館企画の JET プログラム、（ジャパニーズ・エクスチェンジ・ティチャー・プログラム＝アメリカの若き男女の青年達が日本の各県に英語教師として 1～2 年間派遣される、“草の根的・日米友好の絆” 其の中に鹿児島県内の中高校に派遣される人を母県の国際交流課へ紹介したり、県産業物産展シアトル開催のおり、挨拶にあがる事が有ります。
残念ながら、鹿児島県は 30 数年間シアトルでの開催なし！！去年は、兵庫県と三重県がシアトル開催を盛大に催されました。

此の 2 県とは数年前に県の特産品を使って料理のデモンストレーションを行った関係上旧知の方々がいらっしゃって招待の席上、楽しい一時を過ごしました。

又恒例の新年祝賀会及び敬老会、クリスマスや誕生日に敬老ホームの入居者を訪ねたり、ピクニックや地域社会の日系コミュニティと密着した活動、そして我が倶楽部ではシアトル周辺の霊園（墓地）へ鬼籍と成った大先輩を訪ねる墓参を致して居ります。

又日本からの派米農業研修生卒業式典への招待を受けて出席を致します。
私は、歴代の支部長さん方とお蔭様で親交が有り、30 数年前の故留岡さんや山下さんは鹿児島県御出身である事の合縁奇縁でそして現在の吉永支部長まで卒業式と日本への帰国壮行会を兼ねた席に招待を受けている。
鹿児島県は農業畜産に力を入れているせいか、毎年 1～2 名がいてアメリカの大農園で精力的に働き、赤道色した頼もしい青年達に会うのが楽しみです。

今日はこの場を借りて紹介させて戴きました・・・

サテ創立 107 年周年シアトル鹿児島倶楽部記念祝賀会及び敬老会は去る 3 月 23 日シアトル日本語学校武道館で川辺領事の他日系コミュニティネットワーク

代表佐々木孜会長、明藤書道学院会長藤井良泰先生、シアトル百働会堀川会長や切り絵師匠曾我部あき先生、北米報知社記者の渡辺美和さん、県人会は南から沖縄、熊本、福岡、広島、紀州、静岡の各会長夫妻及び名代のご参加を得て午後 3 時から恒例の薦樽鏡割後高齢者を代表して木下チャック氏の乾杯で幕を落し、末次会長（小生）の“年頭の辞”、川辺領事の祝辞、湯浅金光教会主任牧師の食前の言葉で先日投稿致しました、ビストロ薩摩特製三段重ねお節弁当で会食、二部は熊本県人倶楽部からは可愛い寺田カヤちゃんのフラダンスを皮切りにカラオケ日本舞踊と芸達者の方々に賑わい盛大に催されました。

鹿児島倶楽部会員の活躍はもとより、今年も福岡県人倶楽部からの友情出演が続出、おおとりの渡辺ジョー氏の“祭り”が最高に盛り上がり、最後のドアプライズ（福引）まで 3 時間 30 分を堪能して、気持ちばかりのお土産をお配りして盛会裏に終了致しました。



＜毎年行われる 80 歳以上の記念撮影今年は 19 名の方にご出席戴きました。昨年は鹿児島倶楽部の二世で最高顧問堀隆さん 95 歳、室谷タマさん 93 歳がお亡くなりになりました。107 年間脈々と受け継がれた何事にも替えがたい、この笑顔を我々日本から渡米して来た“若い新一世”が曾おじいさんお祖母さんが残してくれた三世四世へと伝承して行く道しるべを示さなければ成らない使命感が有ります＞



末次毅行会長年頭の挨拶昨夜の弁当作りの疲れが出ています。



藤井良泰先生・シアトル百働会堀川のりぎく会長御夫妻、日系コミュニティーネットワーク佐々木孜代表、切り絵匠曾我部あき先生今回も素晴らしい切り絵額縁を3点ドアプライズ（福引）に戴きました。紀州クラブ及びシアトル桜祭の佐々木たずえ御夫妻もご参加



<福岡倶楽部玉井純夫御夫妻・沖縄県人会佐久間トム御夫妻・熊本県人倶楽部
寺田ご家族・金光教会湯浅道広牧師他代表の皆さん>



＜写真右端カリフォルニア州ニューポートビーチかわざわご参加下さいました故堀隆氏のご令嬢堀スーザンさん、中央曾我部あき先生、左端グローブふみ広島倶楽部会長＞



<熊本県人会寺田会長の令嬢カヤちゃんの可愛いフラダンス毎年お願いしている>



＜上の写真はアッシャー・レマートで 5 年前に鹿児島県阿久根市に JET プログラムで派遣され 2 年間を過ごし米国に帰国後、日英語を活かし **Japanese Agriculture Training program** 日本農業研修プログラム、派米農業研修事業のオフィスに働いています。

真面目で見事なまでに鹿児島の県民性を受け継いだ好青年で、鹿児島倶楽部の新年祝賀会には必ず出席致し、お茶の用意から跡片付け、演芸の飛び入りでは自慢の喉で魅了致します＞



福岡県人倶楽部からの友情出演



鹿児島倶楽部会員でケイ・ジャッドさん 85 歳の踊りを毎年こうした元気なお姿を拝見致します事が小生の会長就任以来 25 年間の願いなのです。

就任当初は“活力と温もりに満ちた鹿児島倶楽部”とキャチフレーズも母県鹿児島同様ののに語りつがれて参りましたが、2007 年の創立 100 周年祝賀式典以降は“溢れる友情”と“絆”でした 2011 年 3 月 11 日の東日本大震災後の復興支援活動のキャチフレーズも“絆”です。





＜毎年行われる 80 歳以上の記念撮影今年は 19 名の方にご出席戴きました。昨年は鹿児島倶楽部の二世で最高顧問堀隆さん 95 歳、室谷タマさん 93 歳がお亡くなりになりました。107 年間脈々と受け継がれた何事にも替えがたい、この笑顔を我々日本から渡米して来た“若い新一世”が曾おじいさんお祖母さんが残してくれた三世四世へと伝承して行く道しるべを示さなければ成らない使命感が有ります＞

甚だ長い投稿に成りましたが、最後に 100 周年に際した詩を記載致します。出来れば日本語を理解出来ぬ三世、四世へ英語訳にいたしたいのですが英語の堪能な方が訳して戴けませんでしょうか？

シアトル鹿児島県人会創立 100 周年記念の詩(うた)

＜一＞は生まれ育った環境＜二＞は明治 40 年以前に移民としての気概、気性を書いてみた＜三＞波浪逆巻く幾千里、望郷の念に駆られた事を想う＜四＞艱難辛苦を共にした移民の誉は脈々と続く郷土愛そして苦勞して二世への教育でありその結果医師や弁護士、各企業家とアメリカ大陸に大輪の花が咲き、アメリカ社会での地位向上の華が咲き移民一世が残した日系人の礎に成ったので有ります。其の恩に報いる事は何なのだろうか？これからも考え続ける日々です。

シアトル鹿児島県人会創立100周年記念の詩(うた)

作詞 末次毅行

＜一＞黒潮轟く(クロシオトドロク)、鯉の海に、玲瓏聳(レイロウソビ)える、お開門
百歳千歳(モモトセチトセ)の日進月歩
日本のポンペイ橋牟礼遺跡(ハシムレイセキ)、徐福(ジョフク)の足跡坊ノ津港、
歴史は古き薩摩路に古今を求める道理有り。

＜二＞旭日輝く錦江湾(キンコーワン)に、燃える想いの桜島、
薩摩男(サツマオノコ)と生れしは、
希望を高く持ち合いて、明治の御世(ミヨ)に船出せり、
新大陸に花咲けと、進取(シンシュ)の気性いざゆかん。

＜三＞波浪(ハロウ)逆巻く幾千里、鋤鋤(スキクワ)持てり一世の、
懷古(カイコ)の縁(エニシ)今何処(イマイズコ)

雄雄(オオ)しく聳(ソビ)えるタコマ富士、
祖国に永久(トワ)の幸あれと、祈るおもいで潮騒(シオサイ)をきく。

＜四＞艱難辛苦(カンナンシンク)共にして、移民の誉れ(ホマレ)脈々と、

睦(ムツミ)伝える郷土愛、

鹿児島倶楽部は永遠(エイエン)と、100周年を迎えしは、

ああ星条旗の翻る(ヒルガエル)、新大陸に輝かん、新大陸に華(ハナ)咲かん。



***作詞者と開門岳(長崎鼻岬)

お開門は開門岳の事。歌詞の幾千里は太平洋に置き換えても良い。

タコマ富士はレーニヤー山の事。日本語の潮騒は英語で Puget sound ピュー
ジャットサウンドと言う、偶然にもシアトル近郊湾岸をピュージャットサウンドと呼ぶ。

***新大陸に華咲かんは移民して来た新天地、新大陸に人生の花、文化の華を咲かせる。
作詞者は47年前に渡米してアメリカ各地を回りシアトルに移り住んでから44年間になる、
1970年～1990年頃までは指宿、山川、知覧、鰐娃、枕崎、串木野、国分、鹿児島市と県
内各市町村の通津浦々から移民として渡米され艱難辛苦を共にされた運命共同の絆で結ば
れていた。そんな1世の長老方が御存命で有り、若輩の筆者は年に1度の鹿児島県人会新
年親睦及び敬老会の末席に座り、年を経て其の方々を敬老ホームに誕生日、クリスマス等
で表敬訪問する様になった、そして鬼籍となられてからは数ヶ月に1度は女房を連れて墓
前に供える花を持ち、各霊園廻りをして墓標に話しかけている。其の方々と血のつながり
は無いが多忙で自己中心的気持ちの自分が爽やかな気持ちになり落ち着くから不思議であ
る。霊園を歩きながら昔お世話になった方々の墓石を新たに見付けては足らなくなった花
をお裾分けして今日は花が少ないですが必ず又来ますヨ～、今日は寒いですねー、では元
気でネと移民先駆者に語りかける素直な自分が居る。合掌

Seattle Kagoshima Club Celebrates the New Year



Kagoshima Club held its 107th New Year's Party at the Japanese Cultural and Community Center of Washington on Sunday with over 100 members and guests. President Takeyuki Suetsugu gave a speech, "We are looking ahead to the the transition for the new generation, and we want to strengthen links among the community. After a recognition for senior members, members enjoyed lunch and entertainment including karaoke and Japanese classical dance.

Photo by Miwa Watanabe/ The North American Post

今年で 107 回目となる恒例のシアトル鹿児島倶楽部の新年会が 23 日、ワ州日本文化市民会館で行われ、100 名以上の会員、関係者が集まり交流が図られた。新年の挨拶では、末次毅行会長が「新しい世代交代を見据え、コミュニティーとの絆を強めたい」と抱負を語った。高齢者への敬老として記念品の贈呈や記念撮影が行われ、食事に続き歌や日本舞踊などが披露されて、親睦会は大いに盛り上がりを見せた。

(写真 = 渡邊 美和)



三段重ね弁当全景

上段 松花堂型弁当箱（日本からの取り寄せで弁当箱卸屋さんがが申す
にはアメリカ本土では当ビストロ薩摩だけが使用するとの事）

*** 献立の詳細は次ページで説明

下段左 海老と胡瓜と酢の物（土佐酢掛け）、3種握り寿司海老、アバコーの
囲炉裏焼き、キングサーモン、ワシントンロール（林檎、スモークサ
ーモン入り）、数の子粕漬、丹波極上黒豆、スモークサーモンと
イクラの親子和えワラワラスイートオニオン）ガリ、醤油、山葵、苺

下段右 白飯白胡麻、 紅生姜、太巻き、醤油

鹿児島倶楽部新年宴会及び敬老会特別お節弁当



＜松花堂型弁当箱＞

- 上段左枠 エビフライ、鶏肉笹身鳴門巻き（人参、グリーンビーンズ、海苔）
小町コロッケ（自家製）、とんかつソース（自家製）
- 上段右枠 切違い玉子焼き、鮭黄金焼き（銀紙包み）、蒲鉾（紀文・既製品）
- 中段中央左枠 ブロッコリー、枇杷玉子（自家製玉味噌漬け）
- 中段中央右枠 煮しめ（人参、大根、蓮根、蒟蒻、牛蒡、椎茸、筍、厚揚げ）
- 下段左枠 鶏肉と牛肉の挽肉団子大和煮（針生姜入り）、織部栗きんとんと抹茶
キントン丹波極上黒豆（自家製）、初夢茄子田楽（自家製法蓮草田楽
味噌）、キンカン釜とびこ射込み、紅白蓮根
- 下段中枠 沢庵、茄子糠漬け（既製品）
- 下段右枠 鶏肉手羽クワ焼き（針生姜入り）

*****シェフタック末次自慢の丹波極上黒豆*****



＜ビストロ薩摩スタイル黒豆の煮方＞＜四日間の製造工程完成品＞

- ① 黒豆は丹波産で大粒の良質の物を選び一晩水に浸し、熱湯を通した釘をさらしの袋入れて置く。我店では南部鉄のミニチュア鉄瓶を変わりに入れる。
 - ② 鍋に移し分量の新しい水を加え、分量の重曹を加えたら火にかける。
 - ③ 南部鉄のミニチュア鉄瓶を変わりに入れて煮立って来たら灰汁を掬い取りいがらっぽく成らない様にする。そして明礬入れてさらに灰汁を掬い取る。
 - ④ 親指と人差し指でつぶれる程度の軟らかさになるまで **4～5時間**煮る。
 - ⑤ 砂糖の分量 **1/3** の量を鍋にいれ煮溶かし、鍋からボールに移しサランラップでカバーして更にアルミニュームホイルで蓋をして一晩ねかせる。
 - ⑥ 残りの砂糖 **2/3** に水を加え火にかけ蜜(シロップ)を作り其れに醤油を加え **1/2** 量に成るまで煮詰める。
 - ⑦ 一晩中汁を含ませながらねかせた黒豆に⑥の蜜を加え浸す。
 - ⑧ サランラップでカバーし更にホイルでカバーして、良く蒸気の立った蒸し器に入れて、**2時間**蒸し其の俣冷ます。⑨翌日も同じ様に **2時間**蒸す**完成**
- ** 豆を完全に軟らかくしてから砂糖を入れる事。 ** 絶えず煮汁が豆にかぶっている様にする事がふっくらと艶良く仕上げるコツ。**
- 皆さんのお持ちのレシピで良いと思いますが、砂糖の分量の **2/3** を⑥の様にシロップを加えて **2時間**ずつ二日間で仕上げます。根気よくする事。

Seattle Kagoshima Club Celebrates the New Year



Kagoshima Club held its 107th New Year's Party at the Japanese Cultural and Community Center of Washington on Sunday with over 100 members and guests. President Takeyuki Suetsugu gave a speech, "We are looking ahead to the the transition for the new generation, and we want to strengthen links among the community. After a recognition for senior members, members enjoyed lunch and entertainment including karaoke and Japanese classical dance.

Photo by Miwa Watanabe/ The North American Post

今年で 107 回目となる恒例のシアトル鹿児島倶楽部の新年会が 23 日、ワ州日本文化市民会館で行われ、100 名以上の会員、関係者が集まり交流が図られた。新年の挨拶では、末次毅行会長が「新しい世代交代を見据え、コミュニティーとの絆を強めたい」と抱負を語った。高齢者への敬老として記念品の贈呈や記念撮影が行われ、食事に続き歌や日本舞踊などが披露されて、親睦会は大いに盛り上がりを見せた。

(写真 = 渡邊 美和)